

当院の診療報酬上の施設基準等について(ご案内)

1. 第1病棟と第2病棟の入院基本料と入院基本料加算について

第1病棟と第2病棟は厚生労働大臣の定める障害者施設等入院基本料7対1の届出を行っており、平均して入院患者様7人に対して1人の看護職員(看護師と准看護師、内7割以上は看護師)が勤務しています。その配置は、日勤帯で看護職員1人当たりの受け持ち数は5人以内です。夜勤帯で看護職員1人当たりの受け持ち数は14人以内です。

また、第1病棟と第2病棟は特殊疾患入院施設管理加算の施設基準の届出を行っています。

2. 付添看護について

付添看護は原則認めておりません。しかしご家族様の付添については、患者様またはご家族様のご希望がある場合で、医師が治療上の必要があると認めた場合に限り、最小限の範囲で許可する場合があります。

3. 入院時食事療養について

入院患者様に提供される食事は、入院時食事療養Ⅰの基準を届出し、管理栄養士において管理された食事が適時(朝7:00、昼12:00、夕18:00)適温にて提供されます。また、必要に応じて栄養指導(入院・外来)を行っています。併せて、第1病棟と第2病棟は食堂加算の適用が認められていますので食堂で食事をして頂いています。

4. 医療費明細書の発行について

領収証を交付する際には、使用した薬剤や実施した検査の名称等を記載した「詳細な医療費明細書」を無償で発行致します。なお、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨をお申し出下さい。

5. リハビリテーションについて

脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)、運動器リハビリテーション料(Ⅰ)、障害児(者)リハビリテーション料の施設基準を届出しています。専用施設の使用や職員の配置及び内容を基準のとおりに行っています。

6. 感染予防対策について

感染を防止するために全病室に消毒薬を設置し、院内感染防止対策委員会を定期的(月1回以上)行っています。

7. 医療安全管理体制について

安全管理委員会を定期的(月1回以上)に行なっています。また、安全管理のための基本的考え方・具体的方策の周知徹底を目的とした研修会(年2回以上)を実施しています。

8. 褥瘡対策について

褥瘡対策チームを設け委員会を定期的(月1回以上)行い、対策の実施及び評価を行っています。

9. 神経学的検査について

当院では小児神経系疾患の診療を長年にわたって担当した医師のもと、必要に応じ神経学的検査を行い、その結果を家族等に説明しています。

10. CT撮影及びMRI撮影について

当院では基準を満たした16列以上64列未満のマルチスライスCTを使用し、撮影を行っています。

11. 医療機器安全管理料1について

当院では常勤の臨床工学技士を配置し、医師の指示のもとに、人工呼吸器等の医療機器の安全使用、安全管理及び保守点検を行っています。

12. 診療録管理体制加算3について

当院では適切な診療記録の管理を評価する体制を整えています。また、入院患者についての疾病統計はICD(国際疾病分類)上の規定に基づき、疾病分類を行っています。

13. 栄養サポートチーム加算について

当院では栄養管理に係るチーム(栄養サポートチーム)を設置し、栄養障害の状態にある患者又は栄養管理を行わなければ栄養障害の状態になることが見込まれる患者に対して栄養管理に係る診療を行っています。

14. 感染対策向上加算3について

当院では院内感染防止対策を行った上で、院内に感染制御チームを設置し、院内感染状況の把握、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止等を行う体制を整備し、評価を行っています。

15. 医療DX推進体制整備加算について

当院では医療DXを推進するための体制として、以下の項目に取り組んでいます。

①オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報を活用して、診療を実施しています。

②マイナ保険証の利用を促進し、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。

16. データ提出加算1および3(入院)について

当院では、医療の質の向上、医療費抑制を目的とし、診療報酬の請求情報などの診療内容についてのデータを継続して厚生労働省に提出しています。

17. リハビリテーションデータ提出加算について

当院では、リハビリテーション医療について、データに基づく適切な評価を推進する観点から、診療の内容に関するデータを継続して厚生労働省に提出しています。

18. 医療的ケア児入院前診療加算について

当院では、医療的ケア児(者)が入院する際の在宅からの連続的なケアを確保する観点から、事前に自宅等に訪問し患者状態、療養生活環境及び必要な処置等を確認し支援を行っています。

19. 先天性代謝異常症検査について

当院では、先天性代謝異常症の早期発見と適切な治療開始のため、必要に応じ先天性代謝異常症検査を行い、その結果を、家族等に説明しています。